



第9回 晓斎シンポジウム

さい

きょう

# 「曉斎と祭り」

- ・「曉斎と祭り」 河鍋楠美 河鍋曉斎記念美術館理事長・館長、曉斎のひ孫
- ・「江戸・東京の祭りと河鍋曉斎」 木下直之 静岡県立美術館館長、東京大学名誉教授
- ・「だんじり彫物と曉斎」 河合屋昌彦 元・だんじり大工町曳行責任者

横 5.4m 縦 2.3m の大幕!  
曉斎筆「舞楽蘭陵王図幕絵」  
原寸レプリカ展示!



・曉斎筆「豊年まつり 大小暦」部分（河鍋曉斎記念美術館蔵）

2020年3月29日(日) 開演 14:00 (開場 13:30) | 蕨市立 文化ホールくるる

チケット：1,000円(全席自由)・発売中 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

取り扱い：・くるる窓口 048-446-8311・蕨市民会館 048-445-7660・e+(イープラス)  
・河鍋曉斎記念美術館 048-441-9780

お問合せ：蕨市立文化ホールくるる 048-446-8311 HP: <http://warabi-fmpc.or.jp/kururu/>

e+ イープラス

スマートフォン  
パソコンから  
チケット購入!!



蕨 くるる

検索



埼玉県蕨市中央 1-23-8 TEL: 048-446-8311

JR上野より 25分・JR池袋駅より 22分・JR大宮より 15分

JR京浜東北線 蕨駅 西口より3分・駐車場はございません



蕨戸田喫茶飲食組合

一日一笑 笑顔が最高のおもてなし

一品サービス

<http://warabi-t.net/>

**—— プログラム ——**

第一部 基調講演 司会：河鍋楠美

- ①河鍋楠美：「暁斎と祭り」 ②木下直之：「江戸・東京の祭りと河鍋暁斎」

第二部 講演 司会：河鍋楠美

- ③河合屋昌彦：「だんじり彫物と暁斎」

**—— 特別企画 ——**

横 5.4m 縦 2.3m の大幕！暁斎筆「舞楽蘭陵王図幕絵」原寸レプリカ展示！

明治 22 年（1889）2 月 11 日、大日本帝国憲法発布に際する祝賀行事のひとつとして、麹町四丁目（当時）の市民からの依頼により、河鍋暁斎が描き、大燈籠として掲げられた大幕。暁斎は同年 4 月 26 日に胃癌で亡くなっているので、恐らく絶筆ではないかと考えられる貴重な作品。

**—— プロフィール ——****木下直之 きのした なおゆき** · 静岡県立美術館館長、東京大学名誉教授

1954 年浜松生まれ。東京藝術大学大学院中退、兵庫県立近代美術館学芸員、東京大学総合研究博物館助教授、東京大学大学院教授を経て、2017 年より現職。日本動物園水族館協会顧問。19世紀日本の文化を、美術・写真・見世物・祭礼・記念碑・博物館・動物園・戦争などの観点から研究している。2015 年春の紫綬褒章。2017 年中日文化賞。著書に『美術という見世物』（平凡社 1993 / サントリー学芸賞）、『写真画論』（岩波書店 1996 / 重森弘淹写真評論賞）、『わたしの城下町』（筑摩書房 2007 / 芸術選奨文部科学大臣賞）、『せいきの大問題』（新潮社 2017）、『動物園巡礼』（東京大学出版会 2018）、『木下直之を全ぶ集めた』（晶文社 2019）などがある。

**河合屋昌彦 かわいや まさひこ** · 元・だんじり大工町曳行責任者

1959 年岸和田生まれ。同市内の市立浜小学校、市立岸城中学校を経て、1975 年、泉佐野市内の大蔵府立佐野工業高等学校（現、佐野工科高等学校）機械科入学。1978 年、同高校機械科卒業後、同市内の日本钢管继手株式会社（現、JFE 继手株式会社）に入社。その後 40 歳で転職を決意し消防設備のメーカーに入社するも、2018 年、60 歳を機に退職し現在近隣の企業に再就職。祭礼関係に於いては、大工町青年団団長、大工町若頭責任者、大工町曳行責任者を歴任し、2012 年、だんじりの新調時には、新調委員会の製作部会主要メンバーとして、だんじり組物や彫物等の構造に関する重要な部署を携わる。新調記念誌委員会では、記念誌の説明文全てを担当し、構成や発行手配まで行う。歴史、城、神社仏閣に古戦場などが大好き。

**河鍋楠美 かわなべ くすみ** · 河鍋暁斎記念美術館理事長・館長、河鍋暁斎のひ孫

1931 年東京生まれ。東京女子医科大学卒業後、東京大学にて医学博士取得。1944 年より蕨市在住。1964 年に蕨眼科を開業（院長）。1977 年 11 月 3 日、暁斎と一門を顕彰するための「暁斎記念館」を開館。1986 年、財団法人の認可を受け「河鍋暁斎記念美術館」と改称。2012 年、公益財団法人に移行。1993～94 年には大英博物館（ロンドン）、2008 年には京都国立博物館で大きな回顧展も開催。本年、高崎市タワー美術館「暁斎 × 暁翠」展を開催した（1/25～3/22）。埼玉県文化ともしう賞、内山賞（現・国際浮世絵学会）、蕨市けやき文化賞、厚生援護功労賞（東京都知事）等受賞。2019 年 4 月、瑞宝双光章受章。著書に『河鍋暁斎・暁翠伝』（角川書店 2018）などがある。



・暁斎筆「稲荷まぶ」部分（河鍋暁斎記念美術館蔵）